

# 木をつなぐ。 人をつなぐ。

鏡田建築 代表 鏡田安一 Kagamita Yasuichi



鏡田さんは、若い頃、大工として建築の現場に立ち、木と向き合ってきた職人です。  
東京で修業を重ね、図面を読み、木を刻み、下から積み上げていく建築の理を、身体全体で覚えてきました。現在は、第一線の現場を離れ、筑西市内でその特別な記憶と技を、精密な社寺建築模型として形にしています。趣味でありながら、つくり方は本物とまったく同じ。一つひとつの部材に、鏡田さんが積み重ねてきた時間と経験が見事に宿っています。  
まちでは、人が集い、語り合うコミュニティの場「にっこり会」にも関わっている鏡田さん。  
「建物も、人の関係も、土台が大事なんです」。  
長い年月で培った技は、カタチを変え、暮らしの奥で静かに息づく。  
建物を建ててきた人だからこそ、いまは人と人の間にそっと梁を渡しています。

■ 鏡田さんのおすそわけは、  
**大工の技術や社寺建築の魅力について伝えることです。**  
連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172